

## 米国の追加関税に対する中国の対抗措置

### ◆米国に対抗し、中国も追加関税や米国企業への制裁を実施

2025年2月4日に、米国が中国からの輸入品すべてを対象に10%の追加関税を導入したことに対抗して、同日、中国は米国からの輸入品80品目に追加関税を課すと発表した。具体的には、LNGや石炭など8品目に15%、原油や5t以下の貨物自動車、大排気量の自動車など72品目に10%の追加関税を課した。

中国は、追加関税以外にも対抗措置を講じている。2月4日、国家市場監督管理総局は、グーグルに対して独占禁止法違反の疑いで調査を開始すると発表した。中国ではグーグルの検索サービスはブロックされているものの、シャオミなどのスマホのOSとして利用されている。

また同日、米国企業2社（Calvin Kleinなどのファッションブランドを保有するPVHグループ、バイオテクノロジー企業のイルミナ）を、中国企業との正常な取引を中止したとして、「信頼できない企業リスト」に掲載すると発表した。このリストに掲載された企業は、中国との輸出入、中国への投資、関係者の中国への入国などが禁止されることになり、実質的に中国で事業活動が出来なくなる。

### ◆レアメタルの輸出許可制は全世界が対象、懸念される産業界への影響

日本の産業界にも影響を与えそうなのが、レアメタルであるタングステン、テルル、ビスマス、インジウム、モリブデンの輸出許可制の実施だ。対象は全世界になっており、今後の米中関係や日中関係などの政治動向次第では、輸出許可が必要な品目の拡大、日本向け輸出の不許可などの可能性もある。

世界の産出量に占める中国のシェアが高いレアメタルについては、調達先の多様化や在庫積み増しなどの対策を進めておく必要があるようだ。 【今村弘史】

	主な特徴や用途	中国のシェア
タングステン	硬い金属であり、合金・切削工具・砲弾などに使用	約85%
テルル	耐酸性・耐疲労性・切削性向上のために鉄鋼などに添加	約70%
ビスマス	融点が低く、合成繊維や合成ゴムの製造工程の触媒、ヒューズや原子炉冷却材などに使用	約70%
インジウム	透明性・導電性に優れ、液晶パネルの導電膜や半導体などに使用	約70%
モリブデン	打撃強度・高温強度の向上のために鉄鋼などに添加	約40%

(出所) 各種資料からARC作成